

改訂履歴	修正日	修正ページ等
	2025/7/1	目次 6 31 32 33 47 48 111 167 233～240 241～251 264～266

正誤箇所			誤	正
ページ	項番	行・図表等		
	目次		6.1 立坑寸法 6.1.1 立坑 寸法の考え方	6.1 立坑寸法 6.1.1 立坑 寸法の考え方
6	3.4 改築推進工法	下から5行	破碎・ 切断 しつつ、ほぼ同位置に新設管を掘進敷設するものである。	破碎・ 排除 しつつ、ほぼ同位置に新設管を掘進敷設するものである。
31	4) ろ水量	上から8行	ろ水量は泥水比重と 相関 を示し、	ろ水量は泥水比重と 負の相関 を示し、
32		図2.3-6 泥水管理フロー	増粘材 （CMC）	増粘剤 （CMC）
33		表2.3-4 泥水の調整例	CMC	増粘剤 （CMC）
47	③掘削真体積		$\frac{S}{1000} \quad \frac{40}{1000}$	$\frac{S}{100} \quad \frac{4}{100}$
48	③排泥比重		$C_2 \text{ (} \cancel{G_2} = \rho_0 \text{)}$	$\frac{C_2 \text{ (} G_s - \rho_0 \text{)}}{100}$
111	(2) カッタヘッドの構造	下から1行	他の密閉型掘進機に比べると大きなビットが 取	他の密閉型掘進機に比べると大きなビットが 取付け られている。
167	(4) 土質条件による工法別適用選定	上から2行	土質条件による適用選定表	土質条件と 地下水圧 による適用選定表
233～240	2.2.1 R C 管	図番修正 (本文を含む)	図6.2- 6 図6.2- 7 図6.2- 8 図6.2- 9 図6.2- 10 図6.2- 11 図6.2- 12 図6.2- 13 図6.2- 14	図6.2- 2 図6.2- 3 図6.2- 4 図6.2- 5 図6.2- 6 図6.2- 7 図6.2- 8 図6.2- 9 図6.2- 10
241～251	2.2.2 P C 管	図番修正 (本文を含む)	図6.2- 20 図6.2- 21 図6.2- 22 図6.2- 23 図6.2- 24 図6.2- 25 図6.2- 26 図6.2- 27 図6.2- 28 図6.2- 29 図6.2- 30 図6.2- 31	図6.2- 11 図6.2- 12 図6.2- 13 図6.2- 14 図6.2- 15 図6.2- 16 図6.2- 17 図6.2- 18 図6.2- 19 図6.2- 20 図6.2- 21 図6.2- 22
255～260	(1) 発進立坑 (2) 到達立坑 (3) 立坑深	図番修正 (本文を含む)	図6.2- 32 図6.2- 33 図6.2- 34 図6.2- 35 図6.2- 36	図6.2- 23 図6.2- 24 図6.2- 25 図6.2- 26 図6.2- 27
264～266	3.2 ボックスカルパート推進工法の施工上の留意事項	図番修正 (本文を含む)	図6.3- 8 図6.3- 9 図6.3- 10	図6.3- 5 図6.3- 6 図6.3- 7